

吸収スペクトル

大きすぎる吸光度は誤差が大きい

測定装置から得られる吸光度は、

$$\text{Abs} = \log_{10}(I_0 / I) = 0.434 \alpha L$$

であらわされる。注意しないといけないのは、吸光度は入射光の強さ I_0 と透りぬけた透過光の強さの比の対数を取った後の数字であること。だから、吸光度が1なら通り抜けた光は10分の1になっており、吸光度が2なら透過光は100分の1。透過光が微弱になればなるほど測定誤差が大きい。(高濃度の溶質の吸光スペクトルの上のほうがギザギザになるのはこのため)

吸光度

$$\text{Abs} = \log_{10}(I_0 / I) = 0.434 \alpha L$$

- I_0 = 入射光強度
- I = 透過光強度
- α = 吸光係数
- L = 物質の厚さ

分光測定

From:
<https://bio.edu-wiki.org/> - BioWiki

Permanent link:
<https://bio.edu-wiki.org/%E5%90%B8%E5%8F%8E%E3%82%B9%E3%83%9A%E3%82%AF%E3%83%88%E3%83%AB>

Last update: 2013/06/09 09:07

